2012 SEA GULL F.C

会　報

Vol.53

恒例のクラブ対抗で 12 位を GET、念願の 10 位以内は来年の目標に。

北丹後まで、遠路お疲れさまでした。

１．　ストロベリーカップ

３月４日、恒例の協会カレイ（ストロベリーカップ）が開催されました。昨年の大震災後、カレイ釣り場の好ポイントである常磐方面では釣り可能な所が少なく「住民感情も踏まえると良くて茨城県南部・・・やはり東京湾での釣りが望ましいのでは・・・？」などとポイント選びに苦慮する中、大洗沖堤の渡船屋の船長が海難事故で亡くなられたとの一報が飛び込み、いよいよ東京湾（木更津方面）に絞り込んだ所、同行予定の裕由さんが風邪でダウン、さらに森協会長も都合が悪く検量のみ出席との事。一人で千葉方面もチョット・・・で急遽、我が家の生簀である原海岸＆狩野川で他魚狙いに切り替えました。

先週の日曜に海岸を散歩した際２５cm のキスが釣れていた３２番辺りにポイントを決め、並継ぎ竿三本の遠投置き竿スタイルで１７時スタート、先ずは暗くなるまでの１時間余りの勝負です、「良型のキスが釣れると良いんだけど」と祈りながら青イソメを付けて投入し 15 分毎に回収する事に決定。

１回目は敢え無く空針、エサ取りも無し。２回目、アタリがあり上げてみるとベラが・・・。一瞬「何だベラか・・・キスじゃないのか！」と思いましが、直ぐにキスよりベラのポイントが高い事に気がつき、測ったところ２３㎝で大喜び＼(^。^)ノ。

その後、暗くなるまでに何匹かキスを追釣しましたが、２０㎝に満たないサイズばかりで一回戦は終了。検量魚を確保できたので、二回戦に予定していた狩野川で夜釣りは中止しました。

翌朝から２回戦。昨日同様、原海岸で投げましたが昨日と同様のサイズ 17～18cm のキスを２匹追加しただけで、狙っていた 25cm オーバーは顔を見せませんでした。

検量は、川崎の浮島なので東名高速で向かう事に。釣り場までは目と鼻の先でしたが、検量所迄が遠いです。(@_@;)　　検量結果は、本賞のカレイが殆ど釣れなかったのですが１位は 49.6 ㎝の立派なナメタカレイでした。私は？と言うと時期外れのキュウセンで他魚の部２位を頂きました。プロジェクトの伊豆サーフの皆さん　御苦労さまでした。

参加者全員で記念撮影

下の写真(左)は釣果、
(右)は協会長から賞品
をいただく私です。

２．４月例会

今年の例会は人が集まらなくて・・・（泣）
２０１２年初？の人が集まった４月29日に例会が行われぇ・・・でも３人です。
場所は東京と沼津の真ん中と言う事で、大磯海岸に決定。
今日の目標を其々話しながら、私は２匹釣るゾー！
スーさんは今年初釣りの為キスの顔が拝めれば！
浩太は投げ練、目指せ～７色だー！　　果たして目標は達成出来るのか？

楽しいひとときでした。それにしてもデカイ河豚ちゃんですなぁ。

２．　千葉遠征？（ﾏｽﾀｰｽﾞ ｻｰﾌさんと合同）

GWの最中、大阪から来たトキ姉さん達と浩太を連れて、千葉（内房）方面に遠征してみました。今回の遠征は、マスターズサーフの石亀夫妻とお会いし、千葉のポイントを案内して頂き交流を深める事が目的です。

マスターズサーフさんとシーガルは、これまで交流が無かったのですが、トキ姐さんの顔の広さで「千葉に来るのならご一緒に」とのお話で・・・。全くトキ姐さんの交流の広さに驚かせられるばかりです。

GW最中に千葉釣行なんて渋滞必至ですが、マスターズさん達との釣行を楽しみに喜々として向かいます。アクアラインを渡るころから南西の風が吹き始めて、少し嫌な予感・・・。

千葉の保田海岸に集合して竿を出しましたが、未だ水温が上がって無いのと向かい風が吹き始めた事で濁りが入り中々キス君の顔が拝めません。

暫くして私に 1 匹来ましたが後が続かず、１時間程竿を出したところで、石亀氏から風の影響を受けないポイントへ移動の提案があり早速移動する事に。一路、館山道を南下し香へ。ここは南西風の影響も無く穏やかで静かな海岸です。 未だ時期が早いのかポツリポツリとは釣れますが、同じポイントで釣れ続ける事はなく、少しずつ移動しながらキスを釣るような感じでした。

海岸を右に移動しながら暫く行くと、神奈川の小町さんも来られていたようで、周りでワイワイ騒いでお邪魔をしてしまいました。

午後には岩井・館山と海岸の様子を見ながら最後に大六海岸で竿を出し終了しました。
今回はマスターズサーフの皆さまに負んぶに抱っこで案内していただき、大変有意義な 1 日を過ごす事ができました。

３．６月例会（全キス）

今年の全キスは、大会前からかなりの悪天候が予想されていましたが、大阪方面では受付前から車の運転も困難なほどの雨。 私がエントリーしている三保会場も、受付後まもなく雨が降り始め、またたく間に土砂降りの雨と南西の強風となりました。

私が予定していた富士の海岸では、結果的に竿を出す事も出来ないほどの荒れ具合。富士の海岸では、大会の数日前に尺キスがでたり２０～２５㎝クラスのキスがコンスタントに釣れていただけに、非常に期待が持てたのですが本当に残念でした。

夜明けとともに 三保に戻り、内向きで波の影響のないポイントで竿を出しましたが、全くアタリもなく競技時間が終了しました。

三保会場の結果は　本賞キス 26.7cm　他魚マゴチ 57.0cm・マダイ 48cm。
豪雨の中で頑張られた方々が好結果に結びつきました。

４．クラブ対抗キス釣り選手権大会

７月８日、京丹後市で開催された「クラブ対抗キス釣り選手権大会」に、シーガルからは１チームと協会チーム（２名）で参加しました。

今回のメンバー編成は、私と森もっちゃん、コウタのシーガルチーム、そして江戸前サーフの紫藤さんとトキ姐さんで協会チームを編成し２チームでの参戦です。

例年のように、前日は天橋立辺りで竿を出しましたが、生憎の雨模様で僅かに雨が止んだ隙に、天橋立海水浴場の脇と小田宿野で少し釣りをした後、紫藤さんのたっての希望で京丹後の琴引浜へ。 雨は上がったものの北西に風邪が強く波が高く濁りも酷いので竿を出す事が出来ませんでした。　琴引きのキスは透き通る様に綺麗で是非とも釣って貰いたかったのですが、残念です。

その後、大会会場の浜詰海岸を見ましたが、大波が押し寄せており「明日は右側のテトラが入っている前辺りが有望かな？ そこ以外は波が高くかなり厳しい状況だな」と判断しました。その後、例年お世話になる温泉に入り仮眠をしてから受付に向かいました。

クラブ対抗は、例年受付の駐車場に入った順にスタートすることとなります。今回も結構早い時間に到着したので、前日下見した目的の浜詰のテトラ付近のポイント入る事が出来ました。開始早々２～３人向こうでポツリポツリと魚が上がったので、ボウズは無さそうだなと思っていたところに竿をひったくる様な大きなアタリ。 状況からして連掛けは難しそうなので仕掛けを回収すると２３㎝の良型が喰っていました。右隣の大阪サーフの佐織さんも良型を釣られて　お互いにホットしていると　コウタにも小さいながらも 1 匹掛かり　クラブ対抗キス初参戦でのキスが釣れ全体にムードが良くなって来ました。

その後、トキ姐さんにも良型のキスが掛かり「皆ボーズは無くなったね！」と安心し、波も低くなりはじめ、小さいながら２～４連掛けもあり上向き加減です。　しかし、一人別のポイントに入った森もっちゃんが開始 2 時間たっても未だ魚が掛かっていない様なので、こちらに来て一緒に釣ろうと移動しましたが、魚に嫌われてなかなか釣れない様子。

大会時間もかなり後半になって、やっと森もっちゃんに 3 連で掛かりましたが　「時既に遅し、の感がタップリ・・・」。江戸前サーフの紫藤さんは、右の少し離れた所で竿を出されていましたが　やはり渋い様で　最後の方では遠投で追い上げをされていました。

そうこうしている間に 5 時間という長い競技時間が終了し検量へ。今回は、思ったポイントでポツポツながらも魚を掛けられたので、海の状況からも結構良い線かなと思いましたが、検量場ではレインボーの方々や神戸投翔会の方々が、「尺キス？」と思われる良型を持っておられ「我々に小さなキスでは、無理だー」と落胆しきり。

お弁当・お茶を貰い「あの状況の中で芝古や箱石を選択する勇気はないねぇ」などと話しをしながら食事をして順位の発表を待ちます。

いよいよ成績の発表です。１位レインボー（1384ｇ）さすがです。２位・・・・10 位大阪サーフＡ（隣で釣られていた佐織さん達のチーム）12 位シーガルチーム 558ｇ（私 302ｇ、森本 92ｇ、浩太 164ｇ）。目標の 10 位内は達成できませんでしたが、昨年の 13 位から一つ順位を上げる事ができました。トキ姐さんと紫藤さんの東京協会チームは、33 位 204ｇ（姐さん 90ｇ、紫藤さん 114ｇ）と一人足りない２名としては立派な成績で大会が終了しました。

12 位 GET、おめでとう

トキ姐さん、良い型ですなぁ！

コウタさんもヤッタね！

森もっちゃん、嬉しそうだねぇ

【編集後記】

思いもかけぬ急な病で、５ヶ月間の療養を強いられましたが、今秋中には浜に出られると思います。皆様には大変ご心配をおかけし申し訳ございませんでした。
残暑厳しい毎日ですが、自然は不思議なもので早くもコスモスが咲き始めました。
釣りには絶好の季節到来、皆様のご健釣をお祈りいたします。
【写真は浜離宮恩賜庭園のコスモスです】　　やすよし